

令和3年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用した事業の効果検証シート

交付金充当額	事業費総額
184,073,487	224,255,487

実施計画No	事業名	担当	総事業費(円)	交付金充当額(円)	事業開始年月日	事業完了年月日	実施計画提出時の成果目標	効果検証 ①アウトプット(事業の実施結果) ②アウトカム(事業実施による効果) ③事業実施上の課題・今後の方向性
1	公共施設感染防止対策事業	監理係	2,538,730	2,538,730	R3.6.10	R4.3.14		<p>①公共施設の感染防止対策のため、備品・消耗品を配備した。 アクリルパネル 266台 感染防護基本セット 100セット フェイスフレーム・シールド 100個 除菌スプレー 180×11個</p> <p>②職員の机や窓口等にアクリル板を設置し、公共施設の入口や窓口等に除菌アルコールを設置することにより職員間又は施設利用者間の感染防止対策が図られ、施設でのクラスターの発生はなかった。 消毒の徹底やアクリル板の設置により、施設利用者からも「安心して施設利用ができる」と好評であった。 感染防護基本セット及びフェイスシールドについて、職員や施設利用者からコロナ感染があった場合において、職員が施設を消毒する際に使用したが、消毒担当者からも「消毒作業を安心して行える」と好評であった。</p> <p>③今後、使用しなくなった備品の保管管理を徹底するため、保管体制整備や備品台帳による管理を行っていく。</p>
2	地域ICT促進事業	情報係	125,600	125,600	R3.12.17	R3.12.18		<p>①親子deプログラミング体験教室開催(2回) ・子ども12名、保護者10名参加 ・費用:謝金102,000円、費用弁償23,600円</p> <p>②コロナ対策により、リモートワークや授業が考えられる中、親子向けのプログラミング体験教室の開催により、デジタルに触れる機会を設けることでICTを促進することができた。</p> <p>③デジタル化が急激に進む中、デジタルデバйд対策として継続して事業を実施する必要がある。</p>
3	山都町民PCR検査費用助成事業	企画係	1,862,234	1,862,234	R3.7.1	R4.3.31		<p>①医療機関において自費でPCR検査等を受検した場合の検査費用について助成した(1回あたり18,000円まで助成。一人2回まで申請可。)助成件数86件。</p> <p>②自身の新型コロナウイルス感染症の非感染を確認することで、不安解消につながり、感染拡大防止も図られた。</p> <p>③PCR検査受検の需要が高まっており、継続して支援の必要がある。</p>
4	児童福祉施設感染対策(町立保育園トイレ洋式化)	福祉係	3,945,228	3,145,228	R3.8.16	R4.2.15		<p>①新型コロナウイルス感染症をはじめとするあらゆる感染症予防のため、町立保育園の和式トイレを飛沫拡散防止に効果のある洋式トイレへと改修した。</p> <p>②感染症の拡大防止対策が強化され、クラスターの発生を0に抑えることができた。</p> <p>③今後もあらゆる感染症の防止を強化し、クラスター等の発生を抑制する。</p>

実施計画No	事業名	担当	総事業費(円)	交付金充当額(円)	事業開始年月日	事業完了年月日	実施計画提出時の成果目標	効果検証 ①アウトプット(事業の実施結果) ②アウトカム(事業実施による効果) ③事業実施上の課題・今後の方向性
5	放課後児童クラブ空調機器整備事業	福祉係	1,166,000	766,000	R3.6.30	R3.7.30		①コロナ感染症防止の観点から学童室に空気清浄機能がついた空調機器を設置した。 ②空気清浄機能を有する空調機器を導入することで感染症対策が強化され、クラスター発生を0に抑制でき、また快適な空間が確保できた。 ③今後もあらゆる感染症の防止を強化し、クラスターの発生を抑制する。
6	社会福祉施設等感染防止対策支援補助金	福祉係	15,100,000	14,350,000	R3.7.5	R4.3.9		①コロナ禍の中、町民の生活維持に必要な不可欠なサービスを実施している事業者に対し、引き続きサービスの提供ができるよう経済的支援を実施した。 ②コロナ禍の中でも感染症対策を強化し、生活に不可欠なサービスの提供が継続的に行われていた。 ③あらゆる感染症予防を強化し、福祉サービスが安定的に提供できるよう各事業者の状況把握に努める。
7	医療機関等支援補助金	健康づくり係	3,250,000	3,250,000	R3.6.22	R4.2.17		①病院 500,000円×3箇所、医院・クリニック 250,000円×3箇所、歯科医院 200,000円×5箇所 ②各医療機関・歯科医院毎の感染症対策物品を購入し感染防止に努められたため、感染拡大の際でも、平時の診療がストップした医療機関等を3か所に抑えられた。 ③細かな事務作業が面倒と辞退された医療機関1箇所あり。
8	病院事業会計繰出金	健康づくり係	680,000	680,000	R3.6.21	R4.1.27		①病院 500,000円×1箇所、へき地診療所 60,000円×3箇所 ②感染症対策物品を購入し感染拡大防止に努められたため、平時の診療がストップすることは無かった。 ③特になし
9	水道事業会計繰出金(飲料水専用給水車購入事業)	水道係	14,355,000	14,355,000	R3.4.30	R4.3.18		①給水車(1.6tタンク)1台を購入した。 ②給水車導入前:給水栓1口 給水車導入後:給水栓4口(同時に4つの容器に給水可能) 給水効率の向上により住民の滞留時間が短縮されることにより感染症対策の強化に寄与する。 ③給水車の運転が可能な免許(準中型以上)を所持する職員を確保する必要がある。 災害時に早急に対応するため、定期的に給水車を使用した訓練を実施する。
10	指定避難所及び指定緊急避難所施設環境整備事業(防水工事)※浜町北部コミュニティ施設	農村整備係	4,548,500	4,548,500	R3.12.8	R4.3.11		①指定緊急避難所である施設の雨漏り解消のため、屋根改修工事を実施。 工事費:4,548,500円 ②浜町北部地区コミュニティ施設は、山都町防災計画に基づく指定緊急避難所指定されているが、雨漏りのため大ホールの一部スペースが利用できなかった。屋根改修により、ホール全体を利用することが出来、指定避難所としての利便性が向上した。また、大ホール全体が利用出来る事で、密集が回避でき、クラスターの発生を0に抑制できた。 ③避難所として、施設の日常の管理が必要である。
10	指定避難所及び指定緊急避難所施設環境整備事業(防水工事)※白糸第二体育館	生涯学習係	19,508,500	19,508,500	R3.10.12	R4.3.11		①指定緊急避難所として指定している白糸第二体育館の防水工事 ②防水工事を行ったことで、雨漏りの不安なく避難所としての活用ができるようになった。また、通常の利用時にも利用者から喜ばれている。 ③避難所として、施設の日常の管理が必要である。

実施計画No	事業名	担当	総事業費(円)	交付金充当額(円)	事業開始年月日	事業完了年月日	実施計画提出時の成果目標	効果検証 ①アウトプット(事業の実施結果) ②アウトカム(事業実施による効果) ③事業実施上の課題・今後の方向性
11	指定緊急避難所環境整備事業(衛生設備工事)※朝日体育館	生涯学習係	7,095,000	6,845,000	R3.9.7	R4.2.15		①指定緊急避難所になっている本体育館のトイレについて、和式トイレを蓋のある洋式トイレに改修することで飛散拡散防止に効果があり、新型コロナウイルス感染症の感染予防が図られた。 ②新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止が図られ、通常利用されている方々にとっても快適なトイレとなった。 ③避難所として、トイレ以外の管理も必要である。
12	商業後継者育成事業	商工観光係	770,000	770,000	R3.7.20	R4.2.24		①新型コロナウイルス感染症により疲弊した町内の観光事業者、商店街事業者を中心にウィズコロナ、アフターコロナに向けたセミナーを開催した。 ②現状の課題や目標を明確にすることで事業者の経営力の向上と事業拡大に繋げることができた。また、山都町の将来を担う後継者自らの手で観光客の獲得、回遊策の構築等行うスキルを身につけてもらうことができた。 ③今後も観光事業者、商店街事業者を対象に観光分野における商店街の魅力化向上を図る。
13	デジタルスタンプラリー事業	商工観光係	4,999,500	2,747,500	R3.7.1	R4.2.17		①観光周遊サイトを活用したデジタルスタンプラリーを実施。 ②町内施設を周遊する観光客が増加した。 ③事業への参加者を増加させるため、広報活動が重要である。
14	新しい観光コンテンツ整備事業 ※そよ風パーク遊具設置	商工観光係	22,887,810	22,887,810	R3.12.1	R4.3.17		①施設内の老朽化した遊具を撤去し、新たな遊具を設置した。 ②屋外で安心して遊べる施設となり、利用者も増加した。加えて施設のレストラン等の利用も増加した。 ③遊具施設の安全性を保つための管理を継続することが重要。
15	観光施設衛生設備整備事業 ※緑仙峡トイレ改修	商工観光係	5,852,000	5,852,000	R3.12.7	R4.3.31		①施設内の古いトイレの改修工事を行った。 ②利用者が気持ちよく利用できるようになり、利用者の増加や再度訪問する方も増加した。 ③その他施設のトイレ施設の改善も行っていく必要がある。
16	イベント開催用感染防止対策費	商工観光係	86,000	86,000	R3.10.15	R4.2.3		①コロナ禍で様々なイベントや行事が取りやめとなる中、感染防止対策を十分に実施したうえで、スタンプラリーと大造り物の体験教室を実施した。 ②感染防止対策用品(マスク、消毒液、アクリル板等)の配備と三密の回避を心掛けた取り組みによりクラスターはもとより感染者の発生を最小限に抑えることができた。 ③今後も今回のイベントのみならず、感染症の感染対策を十分に実施し、行事を行っていく。
17	店舗等感染防止対策事業	商工観光係	1,175,000	777,000	R3.8.12	R4.2.10		①飲食店等の13事業所の感染症対策に対して補助金を支給した。 ②対象事業者における感染対策の強化を図ることができ、クラスター発生を0に抑えることができた。 ③保管・管理体制を明確にしておく必要がある。今後、備品の保守や在庫管理を行っていく。

実施計画No	事業名	担当	総事業費(円)	交付金充当額(円)	事業開始年月日	事業完了年月日	実施計画提出時の成果目標	効果検証
								①アウトプット(事業の実施結果) ②アウトカム(事業実施による効果) ③事業実施上の課題・今後の方向性
18	営業時間短縮要請協力金に係る市町村負担金	商工観光係	15,125,000	15,125,000	R3.5.14	R4.3.31		①まん延防止等重点措置区域の指定を行った飲食店等に対する営業時間短縮要請に伴い、協力があつた事業者に協力金を国から支給し、その一部を町が負担した。 ②休業の協力依頼に応じた事業者を支援することができた。 ③今後も依頼があれば実施していく。
19	指定管理施設事業継続支援事業	商工観光係	38,177,000	19,089,000	R3.6.15	R4.8.26		①2指定管理者に対し、指定管理料の追加を行った。 ②指定管理者の事業継続に効果があり、集客増にむけた取り組みをサポートした。 ③事業規模に応じた給付金の算定方法について検討の必要がある。今後も事業継続の状況等について注視していく。
20	短期滞在型施設整備事業	山の都づくり推進室	6,340,394	3,171,394	R3.7.16	R4.1.27		①未利用であつた教職員住宅を改修し、短期滞在施設(7戸)を整備した。 ②コロナ禍でも安心して滞在できる施設が確保できた。 ③今後施設の維持管理が必要。
21	オンラインによる山都町の魅力発信	山の都づくり推進室	462,443	462,443	R3.8.13	R4.1.20		①デジカメ、ビデオカメラ、マイク等動画配信に必要な機材を購入した。 ②人と接する機会が減つたコロナ禍において、町公式YouTube等で動画配信を行うことができ、町の魅力を広く伝えられた。 ③今後も動画等の配信を継続しながら適正な備品管理を行う。
22	移住定住支援事業	山の都づくり推進室	750,000	375,000	R3.6.10	R3.12.2		①住宅取得(賃借)の要因が新型コロナウイルス感染症に起因すると認められる者に対し、改修補助金(対象経費の3/4、上限75万円。)を交付した。(1件) ②不安をできる限り排除することで、移住の促進が図られた。 ③今後は交付要件(コロナ起因)の整理が必要。
23	小中学生マスク配布	学校教育係	653,070	329,070	R3.7.27	R3.8.19		①全児童生徒へのマスク配布 ②学校内での集団感染なし ③なし
24	修学旅行の日程変更等に係る追加費用の支援	学校教育係	53,500	30,500	R3.8.24	R4.1.14		①修学旅行の日程が変更となつたことにより発生したキャンセル料金に対して2校に補助金を交付 ②保護者の経済的な負担軽減 ③計画的な修学旅行の実施。
25	ICT支援員配置	学校教育係	6,748,500	6,748,500	R3.4.16	R4.3.31		①ICT支援員による全校訪問支援の実施(各校週1回) ②遠隔授業等の実施、児童生徒及び教員のスキル向上。 ③支援員の継続配置と活用。
26	小中学校ALT配置	学校教育係	9,236,832	9,236,832	R3.4.8	R4.1.20		①委託によるALT配置 ②コロナで来日できなかったJET参加者に代わってALTを配置したことで、滞りなく授業を行うことができた。 ③来日再開後、JETでの派遣を再開。
27	小学校エアコン設置	学校教育係	332,200	166,200	R3.6.11	R3.7.8		①分散授業のための空き教室へのエアコン設置 ②分散授業が実施でき、校内集団感染を予防できた。 ③使用ルールの設定、電気代増加。

実施計画No	事業名	担当	総事業費(円)	交付金充当額(円)	事業開始年月日	事業完了年月日	実施計画提出時の成果目標	効果検証 ①アウトプット(事業の実施結果) ②アウトカム(事業実施による効果) ③事業実施上の課題・今後の方向性
28	清和地区指定避難所施設環境整備事業(衛生設備工事)	清和支所	690,800	345,800	R3.12.3	R4.2.10		①町の指定避難所である清和支所・清和研修センターにおいて、飛沫拡散防止による感染症予防のため、和式便所の洋式化を行った。(2階男・女トイレ各1台) ②2階に洋式トイレを設置したことで、1階と2階に利用者が分散し、感染防止につながった。 ③冬期の凍結防止策を徹底し、非常時に備え維持管理する。
29	災害用物資備蓄	防災係	1,004,400	794,400	R3.4.19	R3.6.28		①避難所用の非常食を購入した。 非常食(ピラフ)1,500食、水(500ml)1,800本 ②長期保存が可能な、個食タイプの食料等を購入し備蓄した事により、避難所での感染リスクの軽減及び、計画的な備蓄運用が可能となり、災害避難に備える事が出来た。 ③保管・管理体制を明確化し、優先順位を付け、購入したことにより、計画的な備蓄の運用を図る事が出来た。
30	交通事業者事業継続応援給付金給付事業	企画係	1,850,000	1,565,000	R3.10.14	R4.2.3		①町内の交通事業者に対し、保有車両1台当たり50,000円の事業継続応援給付金を給付した。 タクシー事業者4者 19台 950,000円 貸切バス事業者2者 13台 650,000円 運転代行事業者5者 5台 250,000円 合計 37台 1,850,000円 ②新型コロナウイルス感染症の影響により移動需要が低下しており、経営状況が厳しい交通事業者に対し応援給付金を給付することで、事業者の廃業を0件に抑えることができた。 ③新型コロナウイルスの影響により引き続き移動需要の低下が見込まれるため、交通事業者に対する継続した支援が必要である。
31	山都町内宿泊助成事業	商工観光係	11,603,260	7,161,260	R3.10.1	R4.3.3		①町内の宿泊施設の利用者に対して、助成金を支給した ②熊本県の助成事業と併せて利用する方が多く、コロナ禍においても、宿泊者を確保することに大変有効であった。 ③事業実施にあたり、宿泊事業者の事務負担が多かった。助成が終了した後のリピーターの確保が課題。
32	山都町元気回復プロジェクト補助金	商工観光係	1,698,000	1,698,000	R3.10.21	R4.2.24		①新型コロナウイルス感染症の影響に伴い、特に大きな影響を受けている町内事業所に対し、売り上げを確保する取り組みを応援するため、必要経費の補助を行った。 ②各事業所の必要経費を補助し、今後の事業継続の手助け・応援を行うことができた。 ③今後も、商店街や事業所向けに継続して実施したい。
33	事業者支援給付金	商工観光係	7,025,000	3,438,000	R3.10.21	R4.2.10		①国・県の支援金受給者に対して給付金を支給した 47件 ②コロナ対策に苦慮する事業者に対して給付金を交付することで、コロナ禍における事業継続に効果があり、休業・廃業を抑えることができた。 ③事業規模に応じた給付金の算定方法について検討の必要がある。今後も事業継続の状況等について注視していく。

実施計画No	事業名	担当	総事業費(円)	交付金充当額(円)	事業開始年月日	事業完了年月日	実施計画提出時の成果目標	効果検証 ①アウトプット(事業の実施結果) ②アウトカム(事業実施による効果) ③事業実施上の課題・今後の方向性
34	新型コロナウイルス抗原検査キット購入事業	企画係	1,947,000	1,947,000	R3.12.20	R4.3.31	町内イベントでのクラスター発生なし	①抗原検査キットの購入(1,200回分)。 ②町内でのイベント参加者に配布し、事前に検査して参加してもらうことでクラスターの発生を防止できた。 ③検査キットが医薬品卸売販売業者や薬局等に在庫がなく、入手困難な期間があったため、今後は検査キットが確実に確保できる体制づくりが必要。
35	放課後児童クラブ施設屋根防水工事 ※馬見原公民館	福祉係	2,549,250	2,549,250	R4.1.25	R4.3.25	放課後児童クラブでの集団感染なし	①コロナ禍の中、児童の受け皿として機能する学童保育で利用する学童室で雨漏りが発生しており、業務に支障をきたすため屋根の改修を行った。 ②屋根の改修を行うことで、児童の受け皿としての機能が回復し、三密回避の効果もあり、クラスターの発生を0に抑えることができた。 ③今後もあらゆる感染症予防を強化し、クラスターを抑制する。
36	保育園給食室エアコン設置	福祉係	605,000	605,000	R3.9.29	R3.10.11	当該保育園での集団感染なし	①コロナ感染症防止のため、空気清浄機付き空調機器を導入した。 ②空気清浄機能を有する空調機器を導入することで感染症対策が強化され、クラスター発生を0に抑えることができ、また快適な空間が確保できた。 ③今後もあらゆる感染症の防止を強化し、クラスターの発生を抑制する。
37	食の宅配サービス支援事業	高齢者支援係	2,500,000	1,250,000	R3.12.28	R4.3.4	配食月200食の増加(現状2,400食→目標2,600食)	①高齢者への配食サービス実施事業者に設備費用の補助を実施した。 ②コロナ禍の中、支障なく配食サービスが実施でき、職員の労働環境改善を図りつつ、衛生管理も向上し、配食数も月平均で2,700食の提供を行うとともに見守り体制の強化につながった。 ③あらゆる感染症予防を強化し、食の宅配が安定的に継続できるよう事業者の状況把握に努める。
38	疾病予防対策事業費等補助金	健康づくり係	1,320,000	852,000	R3.12.28	R4.3.31	マイナポータルからの健(検)診情報閲覧が可能になる	①国が定める標準的な様式で提出される健(検)診結果等の情報に対応できるよう、健康管理システムを改修した。 ②事務の効率化が図られた。 ③特になし
40	学校保健特別対策事業費補助金	学校教育係	890,880	445,880	R3.12.15	R4.3.3	学校内での集団感染なし	①アルコール等感染症対策用品の各校設置 ②学校内での集団感染なし ③購入予算の確保
41	学校簡易給食事業	学校教育係	305,856	305,856	R3.11.11	R4.1.19	給食調理師の感染による学校給食の中止なし	①給食調理員が新型コロナウイルス感染症に感染した場合でも、給食が提供できるよう、保存可能な給食用非常食を各学校に配備した。 ②代替給食の担保となり、学校運営の安定につながった。 ③購入予算の確保
42	疾病予防対策事業費等補助金	健康づくり係	2,442,000	1,287,000	R3.12.28	R4.3.31	マイナポータルからの健(検)診情報閲覧が可能になる	①健(検)診結果等の情報について、マイナポータルでの閲覧および市町村間での情報連携が行えるよう健康管理システムを改修した(情報連携システム整備事業:PHR)。 ②事務の負担軽減につながった。 ③特になし